

令和6年度「めっき技術中核人材育成講座」受講者の声

直方市 A社（表面処理）

〈受講者Ⅰ〉

令和6年度「めっき技術中核人材育成講座」に参加させていただき、有難うございました。

普段、接する機会の少ない排水についての講義や分析装置の見学等、貴重な体験ができ、良い刺激になったと感じます。

また、めっき被膜や薬品についての講義も設けていただき、自身が担当する業務について理解を深めることができたと思います。

今回学んだ内容を他のメンバーにも共有して、より良いものづくりに貢献できるよう、尽力したいと思います。

今回はこのような場を設けていただき、有難うございました。

〈受講者Ⅱ〉

令和6年度の『めっき技術中核人材育成講座』に参加させて頂き、本当に有難うございました。

今回の講義を受講することで、めっき技術者に求められる知識の品質管理、めっきの基本、半導体めっきの基本を学びつつ、めっき企業に必要なカーボンニュートラルに向けた新技術・リサイクル工程を取り入れるための新技術等を学ぶことが出来ました。

これからの九州では、海外企業の工場進出もあり、半導体産業の発展が大きく見込まれています。

本講義の内容は、新しい時代に必要な最新技術・そして環境配慮のSDGs達成に向けた新技術を取得できる大変有意義な講義でした。

今回の講義で学んだ技術・知識を社内で共有し、半導体産業の発展に追走出来る様に貢献したいと思います。

最後になりますが、講義の開催にご尽力頂いた関係者の皆様に感謝をさせていただきます。また、機会があれば是非参加したいと考えております。

【受講企業より】

この度は長い期間の教育、誠にありがとうございました。

技術面、製造面、めっき液など日頃は習得できない内容で受講者は感銘していました。

また、SDGsを含め、将来の課題にも直面できたようです。今後は本教育で得た事を実務にも活かして参ります。

次回もチャンスがあれば、別の担当にも参加させたいと考えます。

令和6年度「めっき技術中核人材育成講座」受講者の声

北九州市 B社（金属表面処理）

今回、「めっき技術中核人材育成講座」を受講させて頂きありがとうございました。

なかなか知る機会のないめっき業の先端技術を様々な角度から学ぶことができました。

なかでも半導体に関する講習では勉強不足により理解できなかったところも多かったのですが設備や品質、液管理技術などどの側面から見ても新規参入企業のハードルの高さを痛感しました。

また製品不良に関するお話では通常業務と関連付けて考えることができ業務の深堀ができたことを感謝しております。

講師の先生方や他の参加者様の会社発展への姿勢は中核人材となるため様々な知識を身に付けることが必要だと気付かされ私も勉強を頑張らねばと再確認した貴重な経験となりました。

また機会がありましたら是非参加させていただきたいです。ありがとうございました。

【受講企業より】

今回講習会に参加させていただいた事で、本人の中でも課題や学ぶべきことなど、新たな気づきを得ることが出来たようです。

また、講師の方々から最新の動向などヒアリングできたようで、非常に充実した学びの場だったようです。

この経験をもとに、さらにステップアップしていただければと期待しております。

今回このような機会を用意していただきましたスタッフの皆様、講師の皆様、ありがとうございました。この場をお借りして御礼申し上げます。

北九州市 C社（化学品製造・販売）

今回初めて講義に参加させていただきました。

今回のテーマは「半導体」であり、これに関連する講義を聞くことができ、大変勉強になりました。

身近なところでたくさんの半導体が使われ、それらを普段何気なく利用していましたが、完成に至るまでのプロセスには様々な表面処理技術があること、また、それらの基礎知識も学ぶことができ、また、今後の開発に役立てられる部分もあり、大変有意義な機会となりました。

また機会がありましたら是非参加させていただきたいと思います。

令和6年度「めっき技術中核人材育成講座」受講者の声

糟屋郡 D社（めっき薬品メーカー）

今回、初めてめっき技術中核人材育成講座を受講し、主に半導体関係のめっき技術について学ぶ機会を得ました。

講座では、めっきの基礎理論だけでなく、実際の製造現場での応用や最新の技術動向についても詳しく解説されており、大変有意義な時間となりました。

特に、半導体分野におけるめっきの重要性についての説明が印象的でした。

微細化が進む中で求められる高精度なめっき技術や、新しい材料・プロセスの紹介を通じて、現在の技術トレンドを知ることができました。

また、設備関係の話では、効率的な生産ラインの構築や管理方法について具体例を交えた解説があり、現場での実践に役立つと感じました。

さらに、排水処理に関する内容も興味深かったです。

めっき工程では環境負荷を考慮した適切な処理が求められるため、法規制や最新の処理技術について学べたことは、とても良い機会となりました。

今回の講座を通じて、めっき技術の奥深さとその応用範囲の広さを改めて実感しました。

今後は、学んだ知識を実務に活かすとともに、更なる技術習得を目指していきたいと思えます。

【受講企業より】

令和6年度「めっき技術中核人材育成講座」を受講する機会をいただきまして誠にありがとうございました。

めっきの基礎技術に留まらず、原価計算や法律、カーボンニュートラルなど多角的に学ぶことができたのは今後の実務に非常に役に立つ内容であったと考えます。

ご講義いただきました講師様、飯塚研究開発機構様には大変お世話になりました。この場を借りまして厚く御礼申し上げます。

令和6年度「めっき技術中核人材育成講座」受講者の声

北九州市 E社（表面処理、外）

今回の講座に参加させていただき、ありがとうございました。

私は今年度入社で、めっきに関する知識が少なく、また自社で扱っているめっきについての知見しかありませんでした。

今回の講座では、なじみのある内容も少しありましたが、ほとんどは初めて触れる内容（半導体や基盤へのめっき等）でした。

自身の知らないめっきについて知り、知識として持つておくことで、今後新規の開発を行う際や、困ったときのヒントになるのではないかと思います。

また、めっき事業からの環境問題へのアプローチがあることにも気づくことができました。

今後、めっきの仕事に関わるうえで、めっきの技術に加え、電力量や環境汚染の観点からの提案ができるよう、今回の内容を活用してゆきます。

【受講企業より】

今回の講座を通じて、めっき技術に関する幅広い知識を習得できたことを嬉しく思います。

特に、自社で取り扱うめっき技術だけでなく、半導体や基盤へのめっき、さらには環境問題へのアプローチについても理解を深められた点は、今後の業務において大きな強みとなるでしょう。

新規開発や問題解決のヒントとして知識を蓄えていこうとする姿勢は、技術者として非常に重要です。

学んだことを業務に活かしながら、さらなる成長を目指してください。

めっきの技術的な側面だけでなく、環境負荷や電力消費といった視点を持ち、より総合的な提案ができるよう努めていきましょう。

令和6年度「めっき技術中核人材育成講座」受講者の声

北九州市 E社（表面処理、外）

今回の講座を受講させていただき、ありがとうございました。
大変勉強になりました。

私は今年度入社で、めっきに関する知識は高校までに学んだものしかありませんでした。

今回の講座では、半導体基板へのめっきや、めっきに使用される薬品や前処理剤についてなど、初めて知ることが多くありました。

中でも、めっきに関する薬品や前処理剤の種類が非常に多く、それぞれに適しためっきが存在することを知り、非常に興味深かったです。

この講座で学んだ知識を活用し、業務に取り組んでいきたいと思います。

お忙しい中、講座を企画していただいた皆様、また講師の方々には感謝申し上げます。

【受講企業より】

本講座を通じて、弊社の若手社員が専門的な知識を体系的に学ぶ貴重な機会を得ることができました。

当社では、めっき技術の重要性を認識し、特に若手社員の技術力向上を重視しております。

本講座は、基礎知識の習得だけでなく、実際の業務で応用可能な知見を深める場として大変有意義であると考えております。

めっきの工程や使用される薬品・前処理剤の多様性に触れ、新たな視点を獲得することができたと報告を受けており、今後、業務の中で実践していくことでさらに理解を深めながら成長していくことを期待しています。